

成果報告書 保田研究会大阪合同ゼミ合宿

摘要

本報告書は、2月14日に実施した他大学(大阪大学村宮ゼミ、大阪公立大学宮川ゼミ)との合同ゼミに関する活動内容、成果、ならびに保田研究会の今後の展望を記載したものです。本ゼミでは、これまでの研究内容の分析を引き続き進めていく予定です。

成果

本研究会では、秋学期に取り組んだ研究成果を保田研究会で発表しました。ドラッグストア業界分析をテーマとして、国内のドラッグストアの個社分析を基に、現在のドラッグストア業界が投資対象としてオーバーウェイトなのかアンダーウェイトなのかを評価しました。また、業界内のM&Aの進行可能性やその影響についても詳細に分析を行いました。

1班は、ファンドマネージャーの視点からドラッグストア業界全体を対象にした市場構造や成長可能性の分析を発表しました。2班は、投資ポートフォリオを作成しその有効性についてプレゼンテーションを行いました。

さらに、他大学の学生や教授陣から建設的なフィードバックをいただきました。このフィードバックは、研究内容をより深めるための貴重な示唆となり、今後の研究に反映させていく予定です。また、各大学内にて日経統合報告書アワードに参加している学生が多く、経済分野の高度な知見の共有を通して学習することができました。

今後の展望

本活動および3月に実施された北海道への特別プロジェクト(特プロ)を踏まえ、今後もドラッグストア業界の分析を継続していく予定です。特に、特プロで訪問したサツドラに関連するプロジェクトを進め、インバウンド店舗のPOSデータ分析を実施する方針です。

さらに、大阪での合同ゼミでいただいた他大学の学生や教授陣からのフィードバック、また北海道特プロにおける研究成果のノウハウを活かし、ドラッグストア業界以外の分野にも視野を広げたポートフォリオ構築を検討していきます。

謝辞

この度の合同ゼミ開催にあたり、まずは今回の合同ゼミ開催を主催してくださいました大阪大学村宮ゼミの皆様、そして村宮教授には多大なるご尽力をいただきましたことを深く御礼申し上げます。また、大阪公立大学宮川ゼミの宮川教授をはじめとする皆様のご参加とご協力にも感謝申し上げます。本研究会の活動を常にご指導くださる保田隆明教授にも、このような貴重な機会をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。本合同ゼミで得た学びと経験を今後の研究活動に活かし、保田研究会一同さらなる成長に繋げてまいります。